

No.	問 6-2 フィブリノゲン製剤ないし第Ⅸ因子製剤を使用した医師に対して
332	生命を守るための手術だったので、仕方がないとは思いますが、できれば、説明してから使用してほしい。
333	知っていて使ったのか分からないが、当時としては、一番良い治療だと思っていたのかも。仕方がないかなと思っています。
334	当時としては、最善だったのだろうと思っていたし、今まで生きて来られたと思っています。
335	使用した時、どの程度の情報を知っていたのか、正直な話を聞きたいと思いました。
336	出産時、胎盤剥離で、残念ながら子供は死産して、母親（私）も相当危険な状態だったと、聞かされておりました。その当時、肝炎について、病気の怖さは自分なりに知っていたつもりでしたが、ひきかえに、命をいただいた事に対して、犠牲あっても命だったのかなと、仕方なく自分なりに納得しておりました。
337	出血が止まらないので、フィブリノゲンを受けたので、先生は恨まないが、23年経っても悔しいです。
338	はっきり言ってがっかりしました。信用がなくなりました。患者が賢くなって、豊かになって成長したい。
339	悪意が全くない先生なので、医師には恨みはありません。
340	何故、感染の危険性を知らなかったのか。止血に効果がないことを知らなかったのか。知る努力をしてほしい。
341	医師は誠実に対応してくれていますが、もう少し早く告知してくれたらと思うことがあります。
342	あの時大量出血して、フィブリノゲン製剤でしか助からないと言う事でしたから、使用しても仕方がなかったと思います。
343	止血剤を使用したことは決して話さず、輸血したからとの言葉ばかりで隠してしまう。ずるい。
344	命を救うための投与だったかもしれませんが、しかし、肝炎ウイルスに感染することが分かっている投与されたのは、とても残念なことだと思います。医者が患者を作ってはいけません。とても悲しい事実です。
345	母が姉を出産した時に投与され感染したのですが、当時、投与後の検査や説明がなかったために、自分が母子感染させられた事に対しては、非常に遺憾です。医師としてなすべき事は、きちんとやってほしいです。
346	当時、現場では、止血剤として有効とされていた製剤であるし、私を助けようとして投与したのだから、医師に一切の責任はないと思う。一生懸命の救命行為に感謝している。
347	投与した事実を告げてほしい。又、肝炎に感染する可能性も教えてほしい。
348	リスクを知っていたのか？
349	感染する危険性を知らなかった上で、投与したと信じたいと思っています。第Ⅸ因子製剤による被害者は、フィブリノゲンと比べると少ないので、多くの被害者が発見されるよう、努力してほしいと思います。
350	当時は、医者も情報に対して知識がなかったのだから、医師に対しては別に何とも思わない。
351	医師の方から、後から書類が郵送されてびっくりしたが、いろいろと協力してもらった。出産時なので、仕方がなかったと思う。
352	本当に必要な治療方法だったのか？当時、私達も輸血の危険性の有無を知っていたので、説明があれば拒否したと思う。医師の第三者的な態度が腹立たしかった。
353	当時、製剤を使用した事や詳しい説明は受けた記憶がなく、命を救うためには、仕方がなかったと思うしかありませんでした。
354	その時はきっと、命を救おうとして使われていると思いますので、医師に対してはありがとうございますの心をなくさないように、自分に言い聞かせています。何度考えても、その時私は死にかけていたようで、確かな事は、命を救っていただいたということだと思っています。
355	当時、本当に肝炎感染の実態を把握していなかったか。
356	担当医は、出血が止まると思って投与したのが分かっている。しかし、止血効果はなかった。担当医が一番ビックリして、早急に他の止血に切り替えて（子宮収縮剤）、命は助けていただいた。裁判でも証言してもらった。
357	産婦人科の医師は、国が認可した薬を使用しただけで、当然責任はないが、私が出産する前には、青森の産婦人科で集団感染していたことなどの情報は入っていたと思うので、慎重な取扱いをしてほしい。しかし、訴訟においては協力的だったので、感謝している。
358	知っていれば別だが、逆に、被害者という人もいると思える。
359	出血時にこの製剤を使用して、本当に効果があると思っていたのか、それとも、金もうけのために使用していたのか。人の命を何とも思わない、本当に無責任な行為だったと、今でも医師を怨む気持ちでいっぱい。
360	もし記憶があるのならば、色々な意味で協力してほしい。
361	当時、出血多量で出産した病院（使用した病院）から、私と同じように転院させられた方がいた記憶がある。止血効果がないと思わなかったのか？
362	説明や同意を得ずに使用したこと、感染後も使用した事実について、一切説明がなかったこと、又、止血後に投与したこと。418リストに該当しているので、医師には強い怒りをもっている。1988年回収された時点で、投与の事実を告知してほしい。謝罪してほしい。
363	隠さず何事も説明してほしい。先生としての自覚がない。
364	特に恨んでいません。
365	医師も医薬品を学んでほしい。薬害という認識を学んでほしい。
366	詳しい説明がなかった。書留で思いをぶつけたのに、返事をくれなかった。

No.	問 6-2 フィブリノゲン製剤ないし第Ⅸ因子製剤を使用した医師に対して
367	早くから投与の事実を告げられ、検査も勧めてくれたお陰で、治療もうけることができ、裁判にも参加できたことを感謝しているが、フィブリノゲン投与については、当時としては、仕方がなかったのかもしれないが、避けてほしかった。
368	30年前は、使用した医者も止血剤として、フィブリノゲンしかなかったので、使用したのではないかと思います。
369	命をもらったと思えば、何とも言えないが、証明を受取に行った時、副院長より、「あなたもやっかいな事になりましたね。一生もんですね」との言葉。何を考えているのかと思った。
370	何の説明もないまま使用され、その後全く対応がなかったので、憤りを感じています。
371	その時は、フィブリノゲン製剤で止血できると思われていたので、仕方がないと思う。
372	昔は止血剤として医者の判断で使用したのだが、その時点で、病院側は分からなかったのだろう。患者はとても悔しい。
373	その先生が一番悪いとは言いませんが、ミドリ十字の●●には、ひとこと言いたかった。自分もフィブリノゲンを投与してみろと！
374	出産後、肝炎であると内科で告知され、その直後に、産科の主治医に肝炎であると報告したにもかかわらず、後で分かった事ですが、私の後からも同じ産婦人科で感染者がでた事を知り、なぜ、主治医はその時慎重に対処できなかったのかと、悔しくも残念に思う。
375	使用にはもっと慎重になってほしかった。
376	医師に対しては、私の命の恩人でもありますので、使用した事に関しては、何も感じません。しかし、副作用があるのなら、説明はしてほしかったです。
377	使用した時の説明が、されていないのは許せない（ウイルス感染について）。
378	使用する前にリスクがあること、使用するというを、親に知らせてほしかった。
379	恨んでいない。
380	医師も私に対して、必ず助けるとの思いがあったと思う。でも、F3まで肝炎が進んだ。誰を憎むのか？運命としか言えない。先生、カルテの保存ありがとうございます。
381	血液製剤を使用した事を、早く伝えてほしかったです。
382	当時、厚労省は、使用しない時期になっていたのに、どうして使用したのか、聞いてみたい。別の止血法はなかったのか？
383	当時はその治療が最良だと、医師がしたことなので、悪くは思っていません。ただ、その報告をされていなかったのだから、それは？だと思います。
384	汚染された血液製剤と知らずに使われたと信じたい気持ちです。
385	本人ないし家族に一言説明してほしかったと思う。
386	命を救うために使用したと思います。あの時は、仕方がなかったと思います。
387	仕方がない。
388	危険なフィブリノゲンをどうして使用したのか？使用したならば、最後まで責任を持って。平成元年12月に、なぜまだ病院に薬が残っていたのか？どうしても知りたい。
389	使用したことでC型肝炎に感染するのが分かっていたら、使用しなかったら、病院側もある意味被害者ではないだろうかとも思う。
390	止血剤として投与され、止血しないと助からなかったのだから、先生に対しては何もないです。
391	感染の危険性を、真剣に考えてほしかった。
392	近所にずっと住んでいたのに、若い時は引っ越しもするが、もうちょっと本籍とかで、早く私を捜してほしかった。
393	命を救われたことに間違いはありません。あの時手術をしなければ、現在の私はありません。
394	使用された時期において、止血目的の使用（大量の輸血と最初の手術の次の日に再度開胸された）だったので、仕方がないと思う。病院において、フィブリノゲンが常用されていた？
395	製薬会社にしっかり確認をとり、本当にすべて大丈夫と確認を。又、国はそのことを把握して許可しているのかを確認してから、使用してほしい。
396	全国的に協力をお願いしたい。
397	先生は、薬や注射を理解して使うべき。患者は誰を頼ればいいのでしょうか。
398	フィブリノゲン製剤を使われて3ヶ月後には、C型肝炎に感染が判明していたので、早く説明してほしかった。
399	出産時、出血が止まらなくて、製剤を投与しなければいけない状態で投与されたのは、やむを得ないのですが、その後すぐに内科専門医に紹介してほしかったです。
400	その当時、フィブリノゲン製剤を使った医師は、本当に危険だと知らなかったのか？それが知りたかったです。
401	リスクの説明をして、使用してほしかった。当時、肝炎の情報は医療機関全体に十分行き渡っていなかったが、エイズの可能性などの肝炎リスクは、情報としてあったはずなので。
402	自分の医師に対しては、あまり恨みはありません。結果、こうなってしまったということです。

No.	問 6-2 フィブリノゲン製剤ないし第Ⅸ因子製剤を使用した医師に対して
403	医師は第Ⅸ因子製剤を使用したことを、知らせてほしかった。
404	出産の何日か前に、フィブリノゲン製剤をしなくてはいけなかったんだろうかと、今でも思っています。出産時に出血が多かったら、フィブリノゲンを投与すれば良かったのではないかと思います。
405	許せない。
406	やむなし。
407	前もって説明してほしかった。
408	使用時は効果があると思って使用したのでしょうし、カルテのことで連絡した時、すぐに快くカルテを送って下さったので、悪い感情はありません。
409	3年前に、医師からフィブリノゲンを使用したと説明があり、もっと早く説明してほしかった。
410	S62 年当時は仕方がないことで、医師に対しては何とも思わない。かえって、原告としての訴訟に協力してもらい、有り難いと思っている。
411	37 年前長女を出産する際に、出血多量で危険な状態だったそうで、フィブリノゲン製剤を投与されたことで、C 型肝炎になりました。その時代では、フィブリノゲンはきちんと解明されていなかったもので、医師も知らなくて使用したのではと思っています。そのため、このような事が二度と起きないように、宜しくお願いします。
412	双胎弛緩出血、膈壁裂傷で出血が多く、生死をさまよいました。医師のおかげで子供の成長を見ることができました。助けていただき、とても感謝しています。
413	薬剤を使う時は、副作用に対して慎重であってほしかった。
414	悪い感情は持っていません。現在もお元気で仕事をしておられ、カルテはなくなりましたが、その時の事を思い出して下さり、協力的で感謝しています。
415	帝王切開手術をし、DIC を起こし、当時止血のためには仕方がないと思っている。その頃、フィブリノゲンが禁止されていない事が問題。
416	今後、絶対に薬害が起きないようにして下さい。
417	何とも言えない。
418	その当時は、医師も必要な薬として使用していたはずなので、仕方がない。しかし、フィブリノゲンを使用した患者をきちんと調べて、知らせるべき。まだまだカルテがなく困っている人は多い。
419	その当時は、分からなかったのではないかな。
420	その時は、安全だと思われていたのだろうから、仕方がない事だったのかな。
421	私の命を救うためだったと思う。
422	使用時は命に関わる状態だったので、仕方がなかったと思います。助けてもらったことには、感謝しております。
423	なぜ、私が薬害を受ける運命なのか？製剤を使わなければ、本当に命にかかわったのか？などの疑問を持ち続けていましたが（感染発覚当時）、医師は定期的な血液検査等のフォローができていたので、すぐに感染を見つけることができ、完治（早期治療）につながったので、今となっては、感謝しているくらいです。投与の証明もすぐに書いてくれました。
424	医師に対しては、その当時では仕方がなかったのだと思います。
425	その当時の医師は、自信を持ってフィブリノゲンを投与した。今はフィブリノゲンを投与した事を、自信を持って肝炎患者 1 人 1 人に事実を言ってほしい。
426	説明は何もされていなかったもので、手術の前日に話してほしかった。使用した場合は、何か症状が出るのか。その後治療をしてほしい。
427	当時としては、仕方がなかったと思います。
428	出産時の多量出血による生死に関わる状態の中での緊急処置でしたから、命が救われたことへの感謝だけでした（昭和 42 年当時）。
429	製薬会社から症状に効くと聞かされて、使ったのだと信じています。実際使われた時期は、とても良くしていただきましたので。
430	35 年前は、医学的に仕方がなかったが、その後の責任追及をしてほしい。
431	使用された時がかなり前なので、やむを得なかったと思います（S42 年使用）。臆気な意識の中で、「この薬があつて良かったね」と言う医師と看護師さんの声を聞きました。当時は、止血剤としては役に立ったのだと思います。
432	私の場合、出産した病院の先生の良心的な配慮で、20 年前のカルテが残されていたため、和解ができたことが、ありがたく思っています。
433	その時は仕方がなかったと思う。今生きていることの方がうれしい。
434	先生には、すでに 3 人の子を取りあげてもらっていた。死産により大量出血で、出血が止まらず、輸血と止血剤が使われた。母体を助けるために使用された。その時は、命を助けてもらったと思っていた。その後、肝炎になった事はとてもショックだったが、特に、先生には何も言うことはない。
435	当時の処置としては適切だったと思う。やむを得ない。担当医師も薬害だとは知り得なかったしずだから・・・。

No.	問 6-2 フィブリノゲン製剤ないし第Ⅸ因子製剤を使用した医師に対して
436	問題が生じた時の対応など、早急にしてほしい。責任感。
437	手術のため使ったのは理解できますが、他の止血剤ではだめだったのだろうか。命を救ってもらったのは、感謝しています。
438	当時としては、仕方がないと思う。
439	薬剤を使用する時に、副作用、危険度を認識してほしい。
440	出産のとき、出血を止めるのに、最善を尽くしてもらえたのだと思うので、仕方がないことだと思います。
441	「人の命の重さ」「人の気持ち」等々考え、倫理観を持ってほしい。自分の家族、大切な人（親兄弟、子供等）が、このような被害を受け、人生が大きく悲しい方向へ転がっていくとしたら、自分はどうかを（同じ医療従事者として）、倫理観と共に深く反省し、これ以上被害者が出ないようにしてほしい。
442	医師に対しては、病気を治していただいたことについて、感謝しています。
443	使用する以外、命が助からない状況だったと思うので、仕方がなかったと思います。
444	今、病気になったことをとやかく言っても、仕方がない。その時の医師の判断も、苦しかったと思う（はがゆい時もあるけれど・・・）。ただ、命を救ってくれ、現在この世にいる幸せはある。
445	私はあと何年生きることができるのでしょうか？あと何年薬を飲むの？病院はいつまで行ったらいいの？不安な毎日です。この気持ち、分かりますか？
446	当時は、止血剤としてそれを使用しなければ、命が助けられなかったのだから、仕方がないと思う。
447	生まれてすぐに出血しており、止血剤としてクリスマシンを投与されたので、未熟児だったこともあり、今、自分が生きているのは、その止血剤のおかげかなと思うので、肝炎になったことは、命と引き替えだったという事で受け入れています。
448	他の薬を使用できなかったのか。とても残念です。
449	安全性の確認をしてほしかった。患者は医師に命を預けているのです。
450	医師に責任はなかったとしても、初めて説明を受ける際に、今後何かあっても関わりはないと言われたことを撤回してほしい。無理に書類に印、記入させられた。
451	止血のため、命を守るために使用したので、医師に対しては特にはない。医師も被害者であると思う。
452	緊急を要した深夜の出来事とはいえ、家族に連絡してから投与してほしかった。医療的には、当時の産科として精一杯の事をしてくれた。
453	処方した医師には、全く問題はない。
454	別になし。私なりに調べた結果、当時はフィブリノゲン製剤を使用しなかった医師に対して、厚労省が賠償金を課せていた事実があるから。
455	医師に対しては、全く怒りなどは感じていません。生まれたばかりの私を生かして下さい、ありがとうございますという気持ちのみです。
456	医師は使用する薬剤の効果を十分に確認して、患者に使用してもらいたい。
457	安全性を確認してから使用してほしい。
458	薬に副作用があると承知の上ならば、その後のケアについても責任を持ち、使用してほしい。
459	仕方がないと思います。
460	医師には出産時や出産後、よくしていただいた。出産後の1ヶ月検診の結果が悪いのを、すぐに電話で知らせて下さり、紹介状をもらい、入院となった。
461	ちょっとした異変にも声をあげてほしい。
462	許さない！！という気持ちはあるが、汚染された血液製剤と知らなかったなら、しょうがない気持ちもある。
463	説明がもっとあってもよかつたのでは。母子手帳にも記載してほしい。
464	命に関わる病気を助けていただいて、感謝しています。その当時は、使用することによる悪影響は、分かっていたと思います。
465	きちんとした説明の上で、理解を得てから使用してほしい。
466	なぜ？命を守るため？
467	先生は知らずに使用したので、仕方がないと思いますが、私自身も、カルテに記入されているのを見て実感しました。
468	その時は仕方がないことであると思う。
469	出血が多かったため、やむをえなかったと思います。使用後、強肝剤の点滴を続けてもらい、ありがたかったです。
470	当時はわからなかったことかもしれませんが、慎重に治療してほしい。使用したことを、なぜ今まで隠していたのか。早く告白してほしい。
471	仕方がないことだったかもしれないが、それ以前に大量出血をおこした原因の方が知りたかった。しかし、助かった命に対して感謝の気持ちも強いので、目をつぶってきた。ふりかえりたくない思いも強い。

問6-2 国に対して

No.	問6-2 国に対して
1	国の病気として、多方面からの補助をしてほしい。
2	すぐ中止させなかったのか。
3	まったく健康だった身体を、薬剤のせいではなくした方々に対して、責任を取るのは当たり前。
4	責任をきちんととるべきである（救済、保障をする）。
5	きちんと検査をしてほしい。
6	監督行政の誤り。繰り返すな。
7	1977年アメリカでのフィブリノゲン製剤承認取り消し時に、日本でも同様にしなかったことから始まり、長年見逃してきた無策と、製薬会社との癒着は許せない。被害者への救済を十分にしてほしい。
8	薬害の根絶。過去の過失に対する、可能な限りの保障を期待したい。
9	治療している間の保障をしてほしいです。少しでも働かないと、生活にゆとりがなく、厳しいです。
10	肝炎対策法案を成立させてほしい。監視、予防に力を入れてほしい。
11	C型肝炎になる事が分かっている使用させた責任を、しっかりと自覚してほしい。
12	他の国々が、この薬剤を使用していなかったことを知っていた国が、一部の人達（利益を得る人）のために、国民の命を見捨てた。これは事実です。
13	管理体制を強化してほしい。
14	薬害があるのを知りながら、使用を認めたのは許せない。
15	アメリカでは1977年に使用を中止していたのに、何故日本はその情報を逃したのでしょうか。理由を知りたい。国民の命を守るはずの国が患者を増やした。多くの人々の人生をも狂わせた。許しがたい。
16	情報のスムーズ化を図ってほしい（特に薬剤関係）。
17	製薬会社のいいなりでは困ります。責任があるのでよく調べてほしい。二度とあってはならないこと。
18	お金儲けをしたいと思う人は、どんな手を使ってでも、手に入れるのではないのでしょうか。そんな手にのらないで、自分で信用できるような判断力を、みんなに付けてやってほしいです。
19	担当者はアホ面を出せ！
20	危険な薬剤ということが分かっていたのに、何の手だてもせずに放置していた責任は、非常に大きい。
21	薬害C型肝炎、B型肝炎患者全員救済
22	政治家と金の癒着が問題である。今まで隠していた事には憤りを感じる。
23	人事だと思ってほしくない。原告の立場になって、物事を考えてほしい。
24	危険性を見逃した事について、怒りを感じる。企業との癒着について、担当者の責任を刑事も含めて追及すべきじゃないかと思う。
25	カルテの有無にかかわらず、肝炎患者への救済をお願いしたいです。今後、このような事（すみませんでは済まない事）が二度と起きないようにしてほしいです。
26	薬害が国の責任だったと認めてくれたので、感謝します。欲を言えば、もっと早くにしてもらいたかった。
27	いい加減なんだなあと思う。
28	無責任で強い怒りを感じます。国民より、特定の企業を重んじているとしか思えません。
29	恒久体制をしっかりとし、苦しむ国民の声をきちんと聞いて下さい。
30	これまで長い年月、名誉、地位、利己主義のため、見て見ぬふりをしてきた。大切な人の生命がかかっていたにもかかわらず、誰一人として阻止してこなかった結果が、350万人という感染者数となった。我が身、我が子に置き換えてみて下さい。もう二度とこのような惨事を繰り返さないことと、1日も早く、350万人以上の感染者のために、救済の責務を果たして下さい。
31	自分の過失でC型肝炎になった人はいないのに、どうして治療費が自己負担なのでしょう。国が全て負担すべきだと思います。
32	問題があると分かっている時点で、早く止めてくれれば良かったと思う。米国が止めた後も、数年認可していたのが悪い。
33	行政の責任は大きいと思います。
34	分かっているながら、なぜ早い対応をとらなかったのか、他人事として考えていたのではないか。責任のある救済を強く望む。
35	知れば知るほど、このような事になってしまった国の責任は重いと思う。今まで30年もの長い期間を、闘病に費やしてきた人生は、もちろんプラスになった事もいっぱいあったし、私の運命だと常に前向きにとらえて、ここまで頑張った。間に合って良かった。一人でも多くの人を、救済してほしい。
36	肝炎対策基本法案は、自民党欠席のまま成立したが、骨格のみで、具体的な肉付けを、早急にと野党一致団結して予算措置をお願いし、350万人の苦しみを、早く和らげてほしいと思います。今日もどこかで亡くなっている人がいます。
37	もっと処置に責任を持つ。
38	今後、薬害等が起きないように、製薬会社に厳しくして下さい。

No.	問 6-2 国に対して
39	医師から、「あなたはC型慢性肝炎です」とはっきり言われています。国が原告被害者と対応する中で、肝生検の結果、又は形式的な異常値の6ヶ月以上継続を、慢性肝炎で和解除する一律の基準として頑固に求めているということに納得できません。非A非B型肝炎と診断されてから、22年が経ちました。私は心臓の疾患もあり、肝生検は受けられませんでした。現在の医療現場で、医師がC型肝炎と判断し、悩みや不安を抱えながらインターフェロン治療に入り、副作用が酷く、仕事が続けられないため、勤めを辞めました。なぜ、現役医師と国とのガイドラインが、ひとつにできないのか疑問です。
40	安心して生活ができるように、保障をきちんとしてほしい。
41	人の命で、一部の人の利益になったのが許せない。
42	今更何を言っても、健康な体には戻らないし、あの時の辛い思い出は一生残っている。健康な体は、お金では換えられない。
43	健康と人命を守るはずの厚労省が、危険製剤の輸入製造販売を認可し、薬害の原因となったことは重大な責任があり、担当者に刑罰等の処罰がない限り、薬害は繰り返すことと思う。
44	原因が分かってから、対策を実施するまでの怠慢は、責められるべきである。
45	肝炎患者全員が、治療費、生活費を心配することなく、インターフェロン治療ができるようにしてほしい。私の周りには、治療のため仕事を失うことを考え、治療できない人がいっぱいいる。このような人も、国の責任で助けてもらいたい。少しでも、亡くなる人がでないようにして下さい。お願いします。
46	この問題に関われば関わるほど、いかに杜撰だったかが分かりました。命に関わる問題は、とことん調査して、国内だけではなく、世界の情報も取り入れて、安全な判断をしていただきたいです。
47	薬の副作用などについての説明、検査をしっかりやってもらいたい。今後のため、このような薬害があってはならない。
48	絶対に許せません。ご夫婦が2人共C型肝炎で、奥さんだけが治療し、ご主人は経済的理由で治療をあきらめ、10月に亡くなりました。こんな悲しい事が、日本中で起きています。患者全員を助けて下さい。
49	根絶と、薬害が絶対に起きないようお願いしたい。
50	危険な薬品は、速やかに中止を出してほしい。
51	製薬会社の言いなりになり、官僚の欲で公にせずやってきたことは、大変な事だと思う。
52	生涯、この病気に対して保障してほしいです。不安でいっぱいです。
53	保障と薬害の根絶
54	裁判に勝ったのだから、給付金が全額もらえるようにしてほしい。
55	筆舌に尽くしがたい怒りのみです。
56	海外では使用されていない薬剤を使用するにあたっては、安全の確認を確実にしてほしい。
57	一番悪い
58	350万人にも達する肝炎患者に、誠意をもって救済してほしい。1日も早く、薬害肝炎対策基本法を制定してほしい。
59	薬剤の販売についての管理責任を痛感し、速やかに患者の救済に全力を尽くすべきだ。
60	止血のためにフィブリノゲンが絶対に必要だと思えば許せた事だが、他の方法もあったと知った時の怒りと悲しみ。ずっと隠され続けたこと。真実が明らかになるにつれ、人の命を軽く見た国の姿勢が許せない。
61	同じ人間として、恥ずかしいとは思いませんか？
62	製剤を認可した責任はあるので、対応が必要。
63	危険な薬を野放しにしていた怠慢さに、本当に国民のためを思って仕事をしてくれないのだと思いました。危険な薬かもしれないという情報を持っていながら、何もしなかったのならば、増える患者を見殺しにしたことになると思います。
64	国の責任か、製薬会社かは少々疑問ですが、その前に厚労省の監督不行届きの気もします。
65	私の場合、今後癌が発生する可能性もあると医師に言われていますが、肝臓癌の治療が中堅の病院でもできるよう、治療体制作りを早急をお願いしたいです。
66	患者が安心して治療できる体制づくりに、早急に着手してほしい。
67	アメリカでは、早くからフィブリノゲン承認を取り消し、その事実を知っていたにもかかわらず、使用させていたことに憤りを覚えます。国が国民を守れなかったら、私達はどうすればいいのか？和解除しても、病気は続くのです。
68	大きな責任を負う必要がある。
69	安全第一
70	アメリカで使用中止の薬を、なぜ日本では使い続けたのか。お金儲けのみの不道徳にすぎない。
71	医療費の自己負担をなくしてほしいです。
72	責任を持って仕事をしてほしい。
73	なぜ、製薬会社に対して許可を出したのか。
74	肝炎対策基本法の早期実現

No.	問 6-2 国に対して
75	外国で、副作用の可能性が高いことが言われていたのに、使用を許可し続けた責任は重いと思う。
76	現在の給付金の他に、仮称「薬害年金」制度を望む。
77	もっと素早く中止する方向へは、時間的にあったはずなのに、残念でならない。
78	薬害の事実を認知しているのであれば、あまりにも杜撰で、人間の命を軽く考えている。
79	救済してくれて有り難い。
80	全員の救済
81	薬害根絶、治療体制の確立
82	国、製薬会社に対して、人の命の重さを感じ、薬害の根絶に努めてほしいと強く思います。
83	薬害を根絶し、発生が分かった場合、早急に薬害が広がらないように対策していただきたい。
84	危険なことが分かっている、なぜ認可したのか。腹立たしいとしか思えない。製薬会社との癒着は許せない。
85	外国で中止していたのではないのでしょうか。それを調べていたらと、残念に思います。
86	人間の心を持った政治を行ってほしい。
87	今後、薬害が絶対に起きないようにしてほしい。
88	無責任
89	これほど多くの方が感染したのは、国の責任だと思います。
90	国民を守って下さい。
91	もっと人の命を感じてほしい。
92	承認した責任、野放しにした責任。問題になってからの対応の遅さで患者を増やし、責任を認めてからも、恒久対策等の遅さ。国会は早く動いて下さい。
93	妻は20年位前からC型肝炎で、病院を出たり入ったり。本年12月にもまた入院です。医療費も今までに、1,000万円以上はかかっております。ここ4、5年は、ガンでラジオ波を受けております。難しいですが、医療費を無償にいただければ、助かります。
94	危険だと分かっていた人がいたはずなのに、何故？
95	1人の肝炎患者にとって、医療技術の面、経済的な面で、安心して治療が受けられるように望んでいます。
96	危険な薬の製造を承認し、薬害を広めた国の責任は重く、これから肝炎患者の救済に、全力を尽くしてほしい。
97	国民に対して、適切な情報と適切な対応をする立場にあると思う。それだけの人材があり、税金という資金を使っていることで、国民を守る責任があると思う。
98	アメリカでは1977年に使用中止になっていたフィブリノゲンを、どうして1990年代まで許可し続けたのか！！これだけ多くの肝炎患者が出続けたのに、どうして原因を追究しようとしなかったのか。あまりにも無策で、本当に情けなくなります。肝炎対策基本法が成立しました。今後は、すべての肝炎患者が、安心して生活できるようにしてほしいです。
99	今後は、薬害被害を絶対に出さぬ、しっかりとした体制でお願いします。
100	止血に対しては、有効だったと思います。薬ですから、副作用があるのは当たり前。但し、これを使用したら肝炎になる可能性があり、そのための継続的な検査が必要な事を、明確にする必要があったと思います。
101	アメリカでは既に使用禁止になっていた製剤を使ったり、作ったりし、止血剤に使ったことは許しがたい事実。とても許すことはできない。私の人生は、半分以上肝炎で苦しんでいる。頭の中から常に離れない精神的な苦痛と体の苦痛。快適な人生を返してほしい。
102	危険な血液製剤と分かっているが、対応しなかったことに、憤りを感じています。仕事を辞めざるを得なかった悔しさ、アルバイトのような、低賃金しか得られない患者の痛みを理解してほしい。今後、恒久対策を責任持って実行していただきたい。
103	全国で苦しんでいる患者さんを、救済してほしいです。
104	再発防止に全力を尽くしてほしい。
105	早急に！！
106	薬剤の認可は、事務的な判断ではなく、厳正かつ慎重に対処していただきたい。
107	国民の健康を守るはずの厚生省は、仕事の先には大勢の国民の命を預かっていることを念頭におき、仕事に取りかかるべきだ。
108	二度と薬害がない政治にしてほしい。
109	危険だと分かっている、使用中止にしなかったことは、許せません。
110	フィブリノゲン製剤の認可を下した、当時の厚生省の責任者は許せません。
111	人生が変わってしまった。
112	医療体制を切実に望みます。
113	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官僚達が関連企業に再就職し、利害関係の中で仕事をしている間は、クリーンにはならない。</li> <li>・フィブリノゲンについては、すでに米国では重大な副作用があったとの報告があったのに、何故10数年もの間、見て見ぬふりをしたのか？そのために、何千人の人達が肝炎となり、又、亡くなる人もいた。人の命や人生を、何だと思っているのか？</li> </ul>

No.	問 6-2 国に対して
114	当時、すでに外国（西洋諸国）では製剤の使用は中止していたと後で聞きましたが、国の対応のまずさを、反省するべきだと思いました。
115	肝炎対策基本法は成立しましたが、予算措置がまだ実現していません。ウイルス性肝炎患者の支援策の実現に向けて、さらさら取り組んでほしいです。
116	無責任だった。人の命を何だと思っていたのか。自分の家族が同じ立場にいたら・・・分かるだろう。
117	許せない。健康な身体を返してほしい。対策が遅すぎる。医原症と認めたのだから、今後の医療体制と生活保障の法案を、早急に決めて実施してほしい。
118	二度とこのような事が起きないようにしてほしい。国の責任者として、被害患者の救済対策を、早急に進めるべき。
119	二度と薬害を起こさない体制を作ること。
120	輸入薬に対する情報、知識が欠けている。又、製薬会社に頼りすぎ。いいなりになりすぎていると感じる。今回の新型インフルエンザ予防薬にしても、輸入国への調査が遅すぎている。薬害の反省が足りない。
121	1日も早く安心して生活できるよう、お願いしたい。
122	今でも薬害を繰り返しているのは何故か。この機会にじっくり考えてほしい。身体的苦痛、苦悩は計り知れないし、一生不安な生活を送らなければならないのは、尋常ではないことを分かってほしい。今後、薬害を二度と起こさないでほしいです。
123	・医療従事者の育成 ・安心して治療ができる専門病院を増やしてほしい
124	自分の立場や利益、会社を守るために、危険な製剤と知りながら長い間使用されたことに、憤りを感じます。この製剤を使われた人の一生は奪われ、その人のみならず、家族までが破壊されました。もし自分が、あるいは家族が、そうなったという想像力を働かせてもらいたかった。私達は涙なしには生きてこれない生活でした。又、今も多くの命が奪われ、死の淵に追いやられている人が大勢いることを、自分のこととして受け止めてほしい。
125	被害者の立場になって、何よりもその事を一番に考えて、検討していただきたいです。
126	一生を保障してほしい。
127	なんて怠慢な国のシステムなのか。原告になって、本当に国（厚労省）のいい加減なことが浮き彫りになって、とても残念です。
128	危険な薬をずさんな薬事行政によって、ここまで被害を大きくした、その罪は重いです。過ちは素直に認めてほしい。患者自らが動かなくてすむようにしていただきたい。
129	二度と同じ過ちを繰り返さないでほしい。早期に、原告、弁護団が要求している恒久対策を実現して下さい。
130	国民の健康に携わるようには、とても思えない。
131	多くの患者が汚染された血液製剤を投与される前に、既に汚染されていることが分かっているながら禁止しなかったことは、国民を守るという憲法を侵していると思います。これから、薬害のない社会を作ることを、肝に命じてもらいたい。患者、国民に慈しみの心を。
132	諸外国に比べ、日本という国は賠償金額が低い。
133	なぜ、こんな怖い病気になると分かっているながら、使用を許可したのか許せない。
134	血液製剤が効果がない、危険性が高いことを、国は十分に知り得た責任がある。医療の危険性に注意をはらい、厳しい監視の目を向けて、国民を守ってほしい。
135	アメリカで取り消された恐ろしい薬を、長い期間放置した責任は重大だと重う。
136	許さない。何度も薬害を繰り返していることに、反省の様子がない。
137	政治家達が考えているような軽い病気ではないし、早く恒久対策を望みます。肝炎と闘いながら、一生懸命生きていることを。肝炎ばかりじゃない、薬害全部です。
138	何故、フィブリノゲンの認可がされていたのか？健康な体を返して下さい。
139	しっかりとした医療体制、事故負担、治療休暇制度、障害者手帳、障害年金の確立を、1日も早くしてほしい。老いていくし、体力もなくなっているの、不安な日々を送っていることを知ってほしい。
140	分かっていたはずなのに、なぜ止めてくれなかったのですか？あなた方の家族だったら、どうするのですか？他人事ですよ。
141	外国では数年前に使用禁止となっているものが、なぜ使用できるのか疑問です。共有しなければならない情報を、もっとオープンにしてほしいです。
142	非を認め、肝炎患者全員の救済をお願いします。
143	命に関わることなので、もっと責任をもってもらいたい。
144	早い対策をして下さったならば、多くの肝炎患者がでることもなかった。ただ、ただ、残念に思う。
145	安心して暮らせる日は来るのでしょうか？同じ事の繰り返し。体の中は絶えず戦争です。根本は一つ一つ、一人一人を大切にすることではないでしょうか。



No.	問 6-2 国に対して
146	このように大問題が表面化してから、ようやく動いた国に対して、感染を拡大させた責任は重大だと思う。事情を知れば知るほど、その思いが強くなっている。
147	医薬品による健康被害の再発防止に努力してほしい。
148	私の一生を元通りにしてほしいです。
149	フィブリノゲンが怪しい時点で、情報を公開するべきだった。
150	薬害を根絶し、今後絶対に薬害が起きない社会にしてほしいです。
151	安心して生活のできる支援法を制定してほしい。
152	フィブリノゲン製剤が汚染されていると知った時点で、すぐ使用中止にしてほしかった。厚労省も418人のリストを放置しておいたり、知っていながら何もしなかった責任は大きいと思う。「国民の命を第一に守る」ことを、優先してほしい。
153	肝炎患者対策が遅すぎた。何の問題にしても、取り組みが遅い。
154	S62年の集団感染時、すぐに対処してほしい。私は、S63年の出産時の投与だったので。
155	命をお金で買われた気がします。すべての患者の救済を願います。
156	自分の不注意や不摂生で患ってしまった病気ならばあきらめもつきますが、意に反した形で、病気を持ってしまった事に対しては、怒りを感じます。まして、今後の健康不安、及び、色々な事に対するリスク（金銭面、体力的に制限がある等）が必ずついてまわります。新たな保険加入も否認される病気となっています。ハイリスクの面を人として考えていただき、今後の対策を検討していただきたいと思います。
157	現在はインターフェロン治療により治癒と言われましたが、発病当時の絶望感、それからの治療の厳しさは、筆舌に尽くしがたいものでした。自分は肝臓の病気で死ぬという思いを、ずっと抱いて生きていました。一連の報道を見ても、国、製薬会社を許せない気持ちです。
158	害があると分かっていたのに許可したのであれば、憤りを感じる。しっかりと調査してから、すべての薬品を許可すべきではないのか？
159	肝炎になった人達を、一人でも多く救って下さい。
160	患者への医療などを、早く対処してほしい。
161	情報を早く公にしてほしかった。
162	薬に対して、認証の甘さが結果として出て、尊い命が亡くなって初めて動き出す。他人事である。毒にもなるということをもっと認識し、薬害撲滅を図っていただきたいです。
163	国の対応も遅かったですね。
164	薬害被害者の治療代を、無料にしてほしいと思います。又、安全な薬の開発にかかる費用補助をしてほしいです。
165	医療費の自己負担をなくしてほしい。
166	政権が変わり、厚労省のチェックをより一層厳しくし、「国民の健康と命」を守ってほしいです。
167	人命を軽く考えたことは、絶対に許せない。
168	二度と同じあやまちをしないように。
169	薬害の根絶、再発防止を強く望みます。
170	このような薬害の被害は、もう絶対に起こさないでほしい！
171	責任回避のみ。一切あきらめていた。
172	こんな危険な薬品を認定していることが、不思議でならないです。国が認可すれば、医療関係の方だって使用するはず。国がいち早く使用中止にしていれば、こんなにも薬害被害者がでなかったはず。これからは、このような事が二度と起こらないようにしてほしい。
173	二度と薬害を起こさないでほしい。
174	・安心して治療を受けられるような、医療体制の確立をお願いします ・二度と悲惨な薬害被害を、繰り返さないで下さい。苦しむのは、私達で終わりにして下さい。
175	承認時の慎重を、一番に優先させること。他国の状況を把握していたとは思いますが、停止しなかったことなど、国民の安全をまず考えるべき。
176	知りながら、裁判においてもいろんな情報を隠していた事は許せないし、当時の厚労省の役人と製薬会社との関係をはっきりさせ、何故、このように被害が広がったのか、よく考えてほしい。
177	ずさんな管理が、このような薬害の根絶につながっていないのだろうか。相手が大きすぎて、責任に関してうやむやになりそうな気がする。
178	恒久対策を早くしてほしい。
179	国の政策の誤り、天下った元厚生省の幹部達の保身。起こるべくして起こった薬害の原告に、国は今何をすべきなのか、真摯に考えてほしい。
180	お金で済まそうなんて思わないでほしい。無責任すぎる。C型肝炎で就職できる会社があるのか。肉体労働は体力的に自信がない。

No.	問 6-2 国に対して
181	薬害があると分かった時点で、早急に対策をとっていただければ、阻害が少なくなっただけで、必要な決断は早く、安易に考えて先延ばしにしないでほしい。
182	<p>肝炎基本法が国会で成立し、嬉しく思っています。今からは、肝炎患者が安心して暮らせるようになることを願っています。</p> <p>私は現在 61 才。フィブリノゲンを投与され 28 年が経過し、肝硬変と言われていました。インターフェロン治療は、主人との離婚により経済的理由で未だに受けていません。現在も病気を患って、パートで働いています。治療を開始してもいいのですが、副作用の事を考えると踏み切れないのです。何故なら、生活のために、仕事を辞めることができないからです。60 才からもらい始めた年金も、65 才の満額で月 5 万 6 千円と、私にとっては根本的解決が、まだ見えてきません。</p> <p>長年放置されてきた原告や、その家族も高齢になりました。現在、母や主人（再婚）と暮らしていますが、母が大腸ガンで、主人が狭心症で 2 回の入院となり、時が経つほど、周りの人達に手がかかり、私が面倒をみるしかありません。子供達も一度離れてしまうと、自分の事もあり、前のようにはいきません。忙しい日が 2、3 日続くと、翌日は起きることができずに、半日は寝た状態です。高齢になるにつれ、病気を抱えての生活に不安が消えることなく、無情の日が過ぎていきます。家族の絆を取り戻しつつも、自分の将来を、どのように切り開くべきかと思悩んでみても、今の私の状況では無理だと、残念ながら感じます。どうぞ私達患者の気持ちをご理解いただき、患者達が長年苦勞してきた分、助けていただきたいと思ひます。</p>
183	アメリカで使用を禁止された薬を、ずっと承認してきた杜撰さに呆れ返る。
184	1964 年のフィブリノゲン製剤製造承認自体が、過ちであったと思う。又、1977 年に FDA が承認を取り消した時点で、なぜ対応がとれなかったのか、聞きたい。
185	もっと被害は少なかった。人の命を大切に、二度と薬害が起きない社会、人が安心して生活できる社会にしてほしい。
186	私が出産した S62 年 5 月。ほんのひと月前に、青森での集団肝炎が広まった時に、すぐにも血液製剤の使用中止が行われていたらと思うと、悔しい思いでいっぱいです。
187	二度と薬害が起きない国づくり。一人一人が責任ある行動で、自分のお金儲けではなく、悪い事は悪いと言える人達であってほしい。国民のために何が出来るのかを、常に考えてほしい。
188	国と企業の罪は大きく、人命軽視、営利優先は許されません。薬害を根絶させるためにも、国と企業の責任であることを認めさせなければ、変わらないでしょう。今回、肝炎対策基本法が成立され、嬉しい限りです。ここまでこれるとは思いませんでした。今後は、患者への手厚い支援策と予算が通り、早急に実行されることを、見守っていきたくと思ひます。
189	過ちはある。その後の対応が（隠蔽、自殺）、多数の人命を傷つけた。薬害の上に役人（企業）の害が 350 万人の患者を作ってしまった責任は重大。法律がなかったのではなく、人の心がなかった。
190	今はペグインターフェロンとリハビリンを使って、C 型肝炎は完治していますが、医師から、長年ウィルスに肝臓を攻撃されていたので、肝ガンになる可能性が高いと言われて、3 ヶ月に 1 回のエコーや血の検査を受けていますが、やはり、医療費が負担に思っています。1 年に 1 回のウィルス検査も受けていますが、辛く、結果が出るたび心臓がバクバク言っています。完治してからも、自己負担や精神的負担が掛かっています。眠剤を手放すことができません。これもやはり副作用が残っています。医療費の自己負担をなくしていただき、安心して病院に行けるようにして下さい。
191	もう二度とこんな事がないように。
192	公僕である自覚を持って、職務を全うしてもらいたい。国を司る高い使命感を持ち、臨んでもらいたい。
193	恒久対策を、納得いくようにきちんとしてほしい（責任をとるために）。
194	11 月 26 日に肝炎法案が可決されたが、350 万人の肝炎患者全員を救済してほしい。
195	薬害を根絶し、今後絶対に起きないようにしてほしい。
196	日本の最高機関である政府のあり方に、憤りを覚えます。人命尊重をうたう憲法。日本人としての秩序、プライドが消えつつあると存じます。これでは未来の世代は育ちません。また不安です。どうか、以上の事をふまえて、努めていただきたいものです。
197	病院を信じきっているから、安全な薬を作してほしい。
198	どうしてアメリカで禁止されているものを、日本では認証されたのか知りたい。
199	製薬会社の利益、天下り先への配慮等、具体的な責任を追求するべし。
200	薬害大国の汚名を生んだ責任を念頭に置き、国民の命と健康が尊ばれる日本になれるようにして下さい。
201	アメリカでは、早くから使用禁止になった薬を使用した責任を、感じてほしいと思う。
202	アメリカではフィブリノゲンを中止した。日本は、その後 10 年以上も打ち続けた。それによって、患者が増え続けた。未だに 350 万人の人達が放置されています。責任をとって、1 日も早くこの方達を認めるのが本当です。
203	肝炎患者の苦しみを理解してもらいたい。安心して治療を受けられる体制を確立してほしい。社会的弱者を切り捨てないで下さい。
204	許せません。

No.	問 6-2 国に対して
205	薬害発生のメカニズムをよく検証して、再発防止の施策をとっていただきたい。
206	危険な製剤を認めて放置していたこと。国民の命に対する認識が欠けていると思う。
207	もっと早く対策をとっていれば、もっと多くの人が救われたのに……。自分達の利益ばかり考え、その間に亡くなった人がいると思うと……。これらかは、ちゃんとした予算の措置をしっかりと、肝炎基本法をしていってほしい。誰のための政治活動か、考えてほしい。
208	フィブリノゲンを投与されてすぐ発症し、入院。在宅療養で、1年間子供2人と離れて生活し、一番可愛い時に子育てすることができず、仕事もなくし、かけていた厚生年金もかけられなくなり、人生設計が大きく狂ってしまった。私達家族の人生、未来を返してほしい。
209	今でも絶対に許せない。医療費を無料にするべきだと思う。
210	かけがえのない生命として、国民の生命を守ることを忘れないでほしい。国の無責任な認可で、人生や命を奪ったのだから、今後は、二度と薬害を出さないでほしい。1日も早く未告知者への告知をし、救える生命を救っていただきたい。
211	これから治療をする人に対して、医療費を軽減してほしいです。
212	ライシャワー米大使の傷害事件以降、献血の検査体制が整ったという話を聞きました。国民を大切にする姿勢がなかったのだと痛感しました。国民一人一人を大切にする政治であれば、防ぐことができたのです。
213	投与する以前に、リスクを教えてほしかった。他に選択の余地があったのではと思う。話し合いたかった。
214	状況を把握していたにもかかわらず、使い続けていた国の責任は、重大であると思う。当時、関係していた人間は、法廷で裁かれるべきである。うやむやにするべきではない。
215	都合の悪い事を隠す体質は、何とかならないものか。
216	薬害を分かっているが、使用を許していたのならば、許すことはできません。
217	直すために、まだまだ治療をしなくてはいけないので、それに対する治療費の軽減をしてもらえるように、お願いしたいと思います。
218	経験したから今言えるのだけれど、いつも死の恐怖に怯えていました。二度と薬害をおこさないで下さい。
219	家族や周囲の人達に、遠慮しながら生きています。身体の痛みだけでなく、精神的な苦しみを味わっています。今後、薬害の被害を作らないよう、取り組んでほしいです。
220	もっと早い段階で使用中止にしてくれていたなら、自分の人生は違っていたな〜いつも思う。補償金をいくらたくさんいただいたとしても、それよりもやはり、22年前の元気な身体を返してほしい。これからは、二度とこのような薬害で苦しむ人を出さないでほしい。
221	すでに報告（アメリカ等では使用不可）を知りつつ何もせず、その上、隠そうとしたことに、怒りを感じる。
222	色々な面で、原告団や弁護士達の力に、助けてもらっていると思っています。国はきちんと責任を認めて、患者全員が治療できるように医療費を考えてほしい。カルテがない人も全員。
223	すぐに対策をとって、法を作って中止してほしいです。
224	安心して受けられる医療にしてほしい。
225	お金のない人は、治療もできないと思います。困った人を助けて下さい。
226	自分の不注意でなった病気ではないので、カルテがない薬害の患者、重症化した患者にも、援助の手を差し延べてほしい。
227	外国では使用禁止となっていたのに許可していたので、責任重大だと思います。
228	健康を奪われ、差別まで受けている私達薬害肝炎患者に、その責任を自覚し、心よりの謝罪はもちろん、一日も早く安心して恒久に治療を受けられる環境を整えて下さい。今後、私達のような薬害で苦しむ人が、一人も出ないことを願っております。
229	幸いなことに私は無症状ですし、家族にも恵まれているので、さほど辛くはないのですが、苦しい思いをなさっている方々もたくさんいらっしゃると思います。せめて、治療費の心配をしなくてもいいような制度にしてくださいと思います。
230	肝炎になる恐れのある製剤を許可した事に対して、憤りを感じる。
231	日本は薬に対し、外国に頼りすぎているように思う。それならば、外国でクレームがついたものはすぐに中止して、臨床検査をやり直してほしい。
232	インターフェロンを続けていけない、又は、受けられない患者がいることも分かってくれていますか？
233	このような製剤を許可した責任がある。
234	調べてくれたら防げた事だと思うので、悔しいです。謝って終わる問題ではないと思います。
235	危険だと分かった時点で、なぜストップしなかったのか？もっと早く処置をすれば、被害は少なかったはずで
236	国民一人一人にそれぞれの人生があり、それを守るために、国のありようを考えてほしい。
237	肝炎対策基本法が成立されて、ひと安心です。まだまだ次なる恒久医療費助成制度に、何とぞ期待しております。
238	危険であることが分かっているのに、野放しにした国や製薬会社を許すことはできません。

No.	問 6-2 国に対して
239	被害者に対しても、製薬会社に対しても、対処が遅すぎる。
240	血液製剤の投与の説明がないため救済されない人にも、手をさしのべてほしい。危険性のある薬剤を国がどうして認めたのか。C型肝炎感染は、国に責任があることを忘れないでほしい。
241	原告団の方、弁護団の方の懸命な働きかけによって救済法が成立したが、国の積極的な姿勢が見られなかったことを残念に思う。製薬会社にしても、同じ気持ちである。
242	もっと早く中止してほしい。
243	新薬の許可は慎重に対応してほしい。
244	薬害全体に対応してほしい。
245	悪い薬と分かった時に、早く使用禁止命令を出してほしい。
246	もっと体に負担のない治療法を研究してほしい。
247	陣痛促進剤も、アメリカではもう使用されていないものを使用したように聞いていますが、医療の事が国によって（先進国なのに）大分違うように思います。悪いものは悪いと、許可しないでほしいものです。
248	アメリカで薬害があり、製造中止したのに、日本政府は許可し続けた責任は重い。
249	薬害が起きた時、無視せず患者の声を聞き、患者側に立って考えてほしい。これから薬害という言葉がなくなるような国にしてほしい。
250	命に関わる情報は、どんな些細な事でも見過ごすことなく、何よりも優先させ、対策を講ずるべきではないか。
251	肝炎患者のための治療体制を、もっと早くしてほしい。
252	認可されるまでに、臨床実験等もしっかりやってほしいです。
253	全て国の対応に問題がある。
254	どのような薬害に対しても、もう少し早く措置して下さる事を希望する。
255	もっと厳しく対処してほしい。
256	薬害を根絶し、薬害が起きない社会にして下さい。医療費の自己負担をなくしてほしい。
257	国民の生命を守る意識が、国会議員（与野党）、役人全員にない。
258	分かっていたのに、対策がとれなかった責任は許せません。
259	国は、新しい薬の導入には時間をかけるのに、外国で危険だと言われ中止しても、日本では中止するにも時間がかかりすぎる。
260	当時、汚染された血液製剤で、沢山の犠牲者がでて、すでに亡くなっている方、悩み苦しんでいる人もいます。許すことのできない思いです。国民が使用する医薬品、医薬部外品等、国民が健康で安心して使用できるものをお願いしたいです。
261	許せない。
262	今後、絶対に薬害が起きない社会にしてほしい。フィブリノゲンを使ったというカルテがない肝炎患者が、すべて救われるようにしてほしい。
263	偏見や差別をなくしてほしい。
264	国民の安全や健康に責任を負う立場にある行政として、あまりにずさんであったと思う。行政のプロとしての、ごく当たり前の責任と誠意をもってほしいと思う。
265	薬害なのだから、一生生活ができるように保障してほしい。交通事故と同じなんだと思う。知っててした理由ではないけれど、注意を怠ったから起きたのだと思う。交通事故ならほとんど保険で保障されます。痛みや死への恐怖は自分持ち。せめて、生活くらい考えなくていいようにしてほしい。
266	二度と薬害を繰り返さないでほしい。
267	治療や費用に不安がないようにしてほしい。
268	対応が遅すぎる。
269	非加熱製剤がリスクがあると知っていながら、利用を許した国の体制は全く許せない。当時、関わっていた人物の責任追及をしてもらいたい。
270	危険と分かっている製剤を、なぜ使い続けたのか！！国民の体を何だと思っているのか！！
271	早急な対策を願います。
272	危険性のある薬を認可し続けたことに、憤りを感じます。
273	人の命の重さ。常に、国民のために、誠心誠意尽くしてほしい。無念でなりません。
274	これほどの害のあるものを認めた国の責任は、重大であると思います。これは人災であり、国はその責任をしっかりと負うべきであると思います。
275	政治も社会も大変革が起きている。永続的に共に生きるためには、法案の決済をもっと迅速に。
276	人の命の重さを感じてほしいし、責任は、個人レベルでもっとしてほしい。今後、このことに対する対策か補償を十分してほしいし、薬害が二度と起こらない対策を講じてほしい。
277	薬害と知ったら、すみやかな対策が必要であり、告知対策の必要があった。
278	HIV と HCV でどれだけの方が命を落としたか。今も尚苦しんでいる人も大勢います。国民を守るのが国の役割ではないのですか？

No.	問 6-2 国に対して
279	薬害肝炎問題が報道されるようになって、418 人のリストが 5 年間地下倉庫に放置され、その中に自分のリストが入っていた時の驚きと怒り、落胆を忘れることができません。私の 20 数年の人生を返してと言いたい。国は、もし自分の家族が、身内が同じ病気に（肝炎）かかっても、同じ道をたどるのでしょうか。
280	何でこうなる事が分かっていたのに使ったのか？
281	これからの医療費を軽減してほしい。
282	責任をとってほしい。
283	責任をとってほしい。
284	薬害の起こる薬を、絶対に承認しないでほしい。
285	国の政策の結果として被害を被った国民の存在が分かれば、国の施策としてその救済にあたることに、いさぎ良くあってもらいたい。
286	国外で危険性が指摘されていたものは、改善法、情報等を速やかに開示するべきだと思います。肝炎の治療法の発展と、治療への援助をお願いします。
287	危険性を把握していたなら、明らかに重大な過失であり、当時把握していなくても、医療政策上は責任があると思う。
288	418 リストを持っていたのを、隠していたことに対して、やはり不満がある。
289	・薬害の根絶 ・保障治療費の見直し
290	非を認めてくれたことに、心から感謝いたします。これを期に、誠意ある態度で何事にも取り組んでほしいと思います。
291	薬の安全を確保してほしい。
292	有害を見過ごして健康を害された。
293	きちんと責任をとるべき。
294	医療製剤の副作用等、危険な病気になる薬は、必ず患者に副作用の説明が必要な制度を法的に作ること。
295	医療費の自己負担を軽減してほしい。
296	同じように C 型肝炎で苦しんでいる人を、たくさん病院で目にします。やはり、治療していくには毎日のように採血、薬、注射と医療費がかかり、特に、インターフェロンにお金がかかり、できない方もいて悪化している人もいます。安心して治療ができるように、国指定の難病にして、多くの人を助けてほしいです。
297	どの方でも仕方がなかったことでしょうか。でも、自分の家族には使ったのでしょうか？
298	なぜ薬を許可したのか。許可しなければ、病気が増えずにすんだのにと、悲しい気持ちです。
299	医師の言葉から投薬に至るまで、患者は治ることを信じて治療を受けます。快方に向かうと信じて、命懸けて治療に臨むのです。だから裏切らないで下さい。こんな悲劇は、どうか繰り返さないで下さい。
300	問題を取り上げて下さり、ありがたく思います。
301	患者に用いる前に、もっと慎重にさせていただきかけたかったです。
302	国に責任がある。
303	もっとよく患者を知ってもらいたいです。
304	国は、副作用があることが分かった時点で止めていたら、こんなに多くの方が悪くならないで済んだのに。もう少しきっちりやってもらいたい。
305	国民あつての国なのだから、何事にも隠さず開示をすること。
306	自分になった時、人の心、気持ちが分かる人間になって下さい。
307	対応を早くしてほしい。
308	和解してくれたことには感謝しているが、それまでに時間がかかり過ぎたと思う。
309	医療費を全額みてもらいたい。
310	肝炎対策基本法が成立したが、小さな町では総合病院の内科はあっても、肝炎の専門医がいない。遠方まで行かなければ治療が不可能。通院だけで疲れてしまう。専門医を補充してもらいたい。
311	健康な体を返して下さい。時間を返して下さい。
312	分かっている使用を認めたので許せない。人の生命を軽く見ていると思う。
313	いくら頭を下げてもらっても、自分の一生は帰ってこない。悔しさと憤りで一杯です。
314	薬害をなくし、良い薬の開発に力を入れてほしいです。
315	危ないと分かっているながら許可を出したことに対して、人の体はどうなってもいいのか。そのため C 型肝炎になり、まだ治癒されていない方等、医療制度できちんと決着を付けてほしい。
316	医療費の自己負担をなくしてほしい。
317	副作用を知りながら、危険な薬を認可し続けていたことに対する責任と総括と、今後の対応策をきちんと行うべきである。

No.	問 6-2 国に対して
318	国は、製剤の中止を知りながら、何の手も取らず、放置していたことは許せない。人に指摘され、頭を下げれば終わりというものではない。人の命、国民の命を何と考えているか。この件については、国に責任があることを認識し、スピードのある行政を願います。
319	治療薬の開発に十分力を入れてほしい。
320	今回の給付は有り難いです。
321	国が認可したことが一番の原因であり、患者に対しての対処も悪かった。すべての患者を救済するべきだと思う。
322	厚労省は責任を持つ。
323	国が許可したことで、人の命をこのように危険な目に遭わせたことを重く感じ、今後このようなことが起こらないようにしてほしい。
324	危険を知りながら、血液製剤を使用した事が被害を大きくした。決して許される事ではないと思います。
325	なぜ、この薬を使わなければいけなかったのか？使用を許可した責任を問いたいです。障害者手帳と給付金、年金がほしい。
326	もっと早く救済してほしかった。薬害をなくす気があるのか。
327	和解が出来たことは嬉しく思っています。これから薬害被害者を出さないように、製薬会社を指導してほしいと思います。
328	残念です。
329	許せない思い。
330	すでに承知していても隠し、許可して、多くの患者をだしたことは許せません。
331	350万人のC型肝炎の人に対する救済をお願いします。
332	対策が非常に遅れた結果、患者が増加した。大問題である。
333	すべての薬害C型肝炎の人達に、救済の目を向けて下さるよう、期待します。
334	危険な薬は絶対に使わない。当時から、何かあるとは認識していたはず。
335	責任は重いと思います。
336	責任のある保障をしてほしい。
337	肝炎対策基本法案を早く成立させてほしい。
338	薬事行政を外国並みにスピーディーにやってほしい。
339	安全性を確認する方法はなかったのか。
340	原告団との話し合いで、私達に色々対策を立てていただいています。ずっと続けて下さい。医療費負担をなくして下さい。
341	何も悪くない人達が肝炎になってしまいました。健康や未来や時間や色々なものをなくしました。このようなことが起きないようにすることと、せめて、お金の心配はしなくていいようにしてほしい。
342	もっと安全を確かめてから。
343	金銭補償が足りない。
344	国に対しては、言うことがないくらい情けない。
345	副作用について、製薬会社に表示させる指示が遅すぎる。
346	肝炎基本法案が可決されましたが、必ず予算を計上してほしい。医療費自己負担の軽減。
347	こんな恐ろしい薬を承認したことは、絶対に許せない。
348	製薬の管理をもっとしっかりしてほしい。
349	このこと（私が病気になったこと）がなかったらなあと思います。
350	今後の治療費を無料にしてほしい。
351	今後、こういう事のないような態勢にして下さい。
352	危険な薬を承認し続けた原因を、明らかにしてもらいたい。
353	許せない。
354	・アメリカではすでに中止されているのに、なぜ認可していたのか？ ・多くの感染者を、経済的に救済してほしい。
355	ぜったいに許さない。
356	製薬会社への対応が甘い。国民の健康に、もっと真剣に誠実に取り組んでほしい。
357	インターフェロン治療で注射残り3本打って、脳出血の副作用で中止になり、副作用の検査MRIなど、健康保険で負担金を支払った。納得できなかった。
358	言いたい事はたくさんありますが、人間としての倫理を持ってほしいと思う。
359	薬害であった事を、もっと早く認めてほしかった。
360	薬害の事を分かっている、放置した問題は許せない。
361	過去からの人生を返してほしい。
362	命の重みを考えてほしい。

No.	問 6-2 国に対して
363	薬害を根絶して、二度と薬害を起こさないこと。
364	無責任きわまりない。
365	何年も前からアメリカでの薬害報告を受けていたのに、何の対策もとらず、野放し状態にしていたことで被害が拡大した。この結果を反省し、命に関わるという認識で、素早い対応で、今後、このような薬害のない社会にしてほしい。
366	薬を作った製薬会社が最も悪いけれど、国が認可する時、何を大事に思っていたのか。国民の事を思っていない。国と製薬会社の悪しき関係が、そうさせたのだと思う。病気にさせられたことが悔しいし、きちんと実情を把握して、本当に心から責任を感じてほしい。
367	事故を起こした会社に対して、ペナルティーを課す等、厳しく対応してもらいたい。他の製造業と比べて、製薬会社に対して対応が甘いと思う。
368	医療だけではなく、すべてにおいて、国のやり方はいっこうに解決方法が見つからないと思う。
369	薬害が、政治と企業の利益の共有であるという、あってはならないことがあり続けているのだと思う。政治でも企業でも、人の上に立つ個人の意識レベルの低さは、人間の弱さの縮図であってはいない。戦前も戦後も形を変えて、トップに立つ集団に入るや否や、集団催眠にかかるのかと不思議に思う。人間は自分一人で生きているのではなく、全てに生かされているのだと思う。
370	何をするにしても遅い。
371	もっと早く中止してほしかった。
372	無責任
373	今後、このような薬品は、絶対に世の中に出さないようお願いします。
374	患者さん全員の1日も早い救済、和解をお願いしたい。
375	介護保険給付を即実施のこと。
376	たくさん時間がかかって、やっとここまで来た。もっと早く国がしてくれていたなら、亡くなる人は少なかったと思います。
377	諸外国よりも、医薬に対する対策が、いつも後手に回っていることが腹立たしい。国民の生命を大切に、優先してほしい。
378	分かかっていて使用させたのは、全く許せないこと。
379	すべての人の命を守るために、あるべきではないでしょうか。あやまちは早く認めるべき。
380	私の場合、カルテが残っていた事は、本当に幸運でした。苦しんでいる方がたくさん救われるように、保障範囲を広げてほしいです。
381	山口会長をはじめ、原告団の皆さまのおかげで私達に目を向けていただき、尊重していただいたと思っています。その当時の状況を私なりに知ることができ、自分を見つめ直すことができました。肝炎で日々苦しんでいらっしゃる本人、又は家族の方々がたくさんおられます。これからも、生活、医療の保障、充実を希望します。
382	二度とこのような事が起こらないようにしてほしいです。
383	言語道断！！一人の人間として、基本に戻れ！！
384	国民の生命と健康をしっかりと守り、二度と薬害を起こさない社会にしてほしい。肝炎の専門病院を増やし、医療体制を確立してほしい。
385	責任は大きいと思う。国の責任を認めた以上、しっかりと対応することを望む。国民の生命を守るのが国の使命なのだから。安心して治療でき、不安なく生活できるように、全力をあげてほしい。
386	肝炎患者が全員安心して治療に専念できるようにしてほしい。
387	国は常に国民の見方でなければいけない。不都合な事実を隠すために、大切な命を危険にさらすようなことは、許されないと 생각합니다。
388	二度と薬害が起きないようにしてほしい。厚労省の役人が嫌い。カルテを隠すなど無責任、怠慢。役人であることが許せない。
389	22年前から、母は肝炎と闘いながら、家族のために辛さを見せずに頑張ってくれましたが、まさか自分が母子感染していたとは、正直受け入れたくない気持ちでいっぱいです。国が責任を認めたところで、自分達の病気は治らないので、一生涯責任をとり、自分達が安心して生活できる保障をしてほしいです。
390	製剤の認可のプロセスがずさんすぎる。こんなにたくさんの国民を病気にするなんて、ひどすぎる。有効性についても、確認作業がおかしい。FDAの資料を知らなかったはずはない。企業との癒着は、怒りにしか感じない。
391	病院あるいは医師から送られてきた副作用情報を、隠すことなく公表してほしい。保身に走ったからこそ、手遅れになっていったのですから。
392	肝炎問題をずるずる先延ばしにして許せない。
393	国がすべき事は、二度と薬害を作り出さないこと。そのために、より真摯な態度で真相解明に協力してほしい。そして、患者全員が治癒できるための新薬の開発、医療体制の構築を、お願いしたいと思います。
394	ずさんだと思う。

No.	問 6-2 国に対して
395	無責任だと思う。
396	C型肝炎になった原因の製剤を使用した病院が、現状で存在していない人もいるので、肝炎患者の救済については、国の責任として、患者全員がしっかり治療できるようにしてほしい。
397	国に対しては、言葉が見つかりません。どれだけの人の人生が、この病気で変わったことでしょうか。自分以外の人にも傷つけ、自分自身も身も心もボロボロになる、このような事はこれで最後にしていただきたいです。涙して送る人の人生を、微笑んで送れるようになることを、心よりお願いしたいです。
398	本気で肝炎対策をやってほしい。
399	政権が変わって、どういうふうに対策をしていくのか見守りたいです。山井先生や他の議員さんには、大変お世話になりました。それにしても、自民党時代、舛添厚労省大臣は良かったと思います。彼は、歴史を動かしました。
400	制定された肝炎対策基本法に基づいて、予質措置の実現をしっかりと行い、350万人もの肝炎患者が、安心して治療、生活ができるよう、体制を整えてほしい。
401	往生際の悪さ。何に対しての遠慮なのか、弱腰体質。
402	今は検査、薬、治療費で経済的に苦しんでいる。早く全面的な治療費の無料化を実現してほしい。
403	資料の提供など、もっと積極的な協力と、病院などへの指導の徹底。企業に対しても、厳しく指導するべきだ。
404	早く認めてほしかった。アメリカが承認中止した時点で、日本もしてくれていたなら、これほどまでに薬害肝炎は増えなかったし、肝炎患者が蔓延することはなかったと思う。少なくとも私はなっていなかった。
405	長い時間この問題を放置していたこと、訴訟を6年間続けたことなど、人命最優先とは決していえない姿勢を反省し、今後は350万人の患者のために、責任ある施設を行ってほしい。
406	国のおかげで患者になったので、病院でいる薬や検査代、治療費などは全部みてくれるのが当たり前だと思います。
407	国民を守る義務を果たして下さい。救える命から目を背けないで。
408	医師やメーカーの目線ではなく、国民の目線で仕事をしてほしい。第一次提言や最終提言を守ってほしい。
409	スサナなお役所仕事で、一生付き合う病気を負わされた。保障をもらっても、生涯医療と生活を保障してほしい。
410	汚染させたフィブリノゲンを投与され早や20年。不安、恐怖、不信、絶望、あせり等たくさんの方の負の心を抱え、困難な生活の日々でした。原告となり、知れば知るほど国に失望する日々の中、2007年1月薬害肝炎救済法成立、そして和解へ。又、ようやく今年11月肝炎対策法が成立。まだ内容が不明なので、今までの私達の苦しみ癒えるような、温かい内容になるようにしてほしい。国民の命を大切にす国となり、これで薬害が終わりとなるよう、切に願う。
411	他国では副作用がでて、すぐに中止をしました。日本もすぐに中止するべきだったと思います。
412	もう二度とこのような事がないようにしてほしい。
413	治療に対し、早く確立して、全員が受けられるように対応してほしい。B型についても同様。
414	許せない！！
415	米国で中止になったものを、なぜ受け入れなかったのか。どうして色々な事が後手後手になるのか聞きたいです。
416	薬害を起こした後の対応に不満。早く恒久対策を整えてほしい。
417	二度と薬害のない世の中になるよう、どんな事も自分の事として、真剣に動いてほしい。
418	国に対しては、ペグインターフェロン治療後も、C型肝炎薬害患者全て医療費は無料か、軽減してほしいです。
419	もう絶対にこのような事を繰り返さないでほしい。人ごとと軽く見ないでほしい。
420	今後、絶対に薬害を起こさないための対策を求める。
421	国は、声なき者は救わないとよく聞きますが、私は信じたい。自分が住むこの日本は、国民の命を大切に思って、これからもっと良くなることを。
422	製造された薬を誰が使っても大丈夫なように、製薬会社にも厳しい目で管理してほしいです。
423	再発におびえながらの生活はイヤです。もしそうなった場合には、安心して無料で治療が受けられるようにしてほしいです。
424	感染の危険があったと分かっているながら、なぜ、使用中止の処置をとらなかったのか。
425	再発したら助けて。
426	1989年にフィブリノゲンを投与されました。もっと早く中止になっていたら。
427	もとの身体を返してほしい。
428	肝炎の医療や生活保障する対策を、早く実行してほしいです。
429	全員を救済に踏み切ってくれた国には感謝しているが、フィブリノゲンを使用しないと決めた後も、出回っていた時に、もっと厳しくしてくれていれればと思う。
430	国は国民を守るのが務め、国民は納税が務めと思い、人の何倍も働きました。とても残念です。
431	薬害肝炎患者の医療費軽減を望みます。病院に行きたくても行けない人がいることを、分かってほしい。



No.	問 6-2 国に対して
432	薬害はなくしてほしいです。
433	4年前にインターフェロン治療を実費で受けましたが、とても家計も苦しく、借金をしてまでも受けました。そのお金の保障はしてもらえないのですか？無理して受けなければよかったのか？
434	本当に許せません。二度と同じ事が起きないようにすることと、患者の医療、生活保障を十分に行ってほしい。
435	危険と分かっていたのに、使用中止がすぐに実行できなかったことに対して、憤りを感じます。
436	3人娘が毎日テレビで頑張っている姿を見て、もう少し早く国会で可決してほしかった。
437	人の命を守ったり、尊重するのは当然の事だと思っています。患者の意見を聞き、治療等が受けやすくなることを望んでいます。
438	もう二度と、私達のような薬害患者を出さないでほしい。私も正直感染が分かるまで、C型肝炎において無知だったのだが、当事者になり知ったことも沢山あった。この事を引き起こした国や製薬会社には、当然、責任を負っていただいて、まだまだ全国には何百万人もの患者がいるので、しかるべき処置を行っていただきたい。
439	問題のある薬をそのままにした結果、被害が拡大する薬害問題。国の責任は重大です。被害者全員の治療費負担の大幅軽減を望みます。
440	数多くの薬害肝炎患者を出した責任は許し難い。エイズもしかり。人の命を何だと思っているのか。被害者救済を最後の1人まで行ってほしい。利潤の追求のため、犠牲者を出すようなことは、止めてほしい。
441	しっかりと視野を広げて、もっと国民が安心して治療できるよう。
442	1日も早く肝炎患者全員の救済を望んでいます。
443	薬害肝炎救済法で、給付金の支給を受けることができましたが、インターフェロン治療等ができませんので、前向きに一生懸命生きていきたいと思っています。
444	過ちを認めて補償してもらい、治療も終えそうなところまできたので、助かりました。
445	監督責任を明確にし、人命優先してほしい。
446	もっと早く危険だと言ってほしかったです。
447	このような事が二度と繰り返されないために、副作用などの情報収集と公開をしっかりと確率してほしい。
448	まだ救済されていない患者への責任を、早くとって下さい。
449	障害者手帳を交付してほしい。
450	何十年も放っておかないで、早く対応してほしい。
451	許せない。
452	難しい。
453	インターフェロン治療の保険適用以前に処置した私は、多額の借金をしてしまいましたが、国からの補償金はすべてレベル別で同額（平等）というのは、理解し難い思いです。
454	給付金などの期限をなくしてほしい。
455	薬害患者のためにも、これから国の方々がよく考えてほしい。
456	いろいろなことを分かっているが沈黙していたのは、卑怯だと思います。
457	私達みたいなのがまだいると思うので、早く見つけてほしいし、そうならないようにしてほしい。
458	国が隠していたことには激しい怒りを覚えます。23年間苦しみ、そして、今治療中の苦しみを、どうすれば分かってもらえるのだろうか。必要な治療だと信じていただけに（止血目的）、裏切られた時は辛かった。
459	20年以上も治療を続けていますが、治療費や交通費、家族などにも大変迷惑ばかりかけて、これから先も治ることもないし、不安でたまりません。せめて、治療費や交通費（タクシー代）等、自己負担をなくしてほしいです。どうか宜しくをお願いします。
460	薬のおかげで助かりましたが、こんなことがないようにしてほしい。
461	クリスマシンでC型肝炎に。今回はインターフェロン治療により、精神的肉体的にダメージを受け、全くの別人になっています。病気を治すために薬は必要だと思いますが、副作用の怖さの説明を、注意を、医療機関に厳しくしてほしいと思います。
462	薬害問題をもっと早く解決してほしい。私が発病した11年前に、おかしいと思っていました。
463	国が早く危険性を周知させるべきであったと思う。国と製薬会社には十分な反省を求める。
464	今後、絶対に薬害が起きないようにして下さい。
465	今後、私と同じ患者を増やしてほしくない。
466	医療の予算を削りすぎないでほしい。薬などの管理、情報をちゃんとしてほしい。国の決断は最終ラインだと思うので。
467	薬害被害者に対して、更に進んだ対応をするべき。今後も話し合いを続けながら、きちんと向き合ってください。
468	早々に罪を認めて、救済してほしい。
469	今後、絶対に薬害が起きないようにしてほしい。
470	許さない。
471	1日でも早い救済を希望します。
472	肝炎患者が安心して受けられる治療体制をお願いしたい。

No.	問 6-2 国に対して
473	まったく許せない。恒久対策を希望します。でも今は、救済法が制定され、基本法も通りそうで良かったです。
474	肝炎患者全員を救ってほしい。
475	薬害 C 型肝炎一人一人に和解し、謝ってほしい。
476	薬の種類によって、副作用のあるものは公表してほしい。
477	薬害患者に対して、対応が遅かった。
478	患者が安心して暮らせるように、お願いしたい。薬害が起こらないように、医薬品の承認には慎重であってほしい。
479	当時、すでに米国等では使用禁止になっていたものだとか。それを野放しにしていたというのは、許せないことです。
480	国家予算云々や隠蔽をしたことに対して、強い憤りを感じています。
481	確実な臨床実験を得てから、使用してほしい。
482	医療費の助成を行ってほしい。
483	私もこれから不安でいっぱいであるし、またウィルスが増えたら医療費が心配。
484	国の責任は大きい。大勢の人間が苦しみ、命をなくすことなど、絶対に許せない。
485	薬害だと認めた以上、その人が完治するまで何度でも、インターフェロン等の補助をするべきだ。1人1回など、他人事としての考え方である。国も製薬会社も原告であるなしにかかわらず、もっと誠意を見せてほしい。
486	薬害を繰り返さないで下さい。生命の尊厳、リーダーシップ。
487	危険な薬の対応を、早めに行うようにしてほしい。
488	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国が一生面倒をみてほしい</li> <li>・毎月一定の金額を払ってほしい</li> <li>・子供達の保障もほしい</li> </ul>
489	最初分かった時点で、使用中止にするべきだった。
490	1日も早く、肝炎患者が救済されるよう願っている。
491	治療、生活を徹底的にサポートしてほしい。
492	国が認可した薬での薬害だと思うので、責任は取るべきだと思う。二度と出さないような指導を徹底してほしい。出ている薬害に対しては、全員救済を望みます。
493	もう少し早い対応をしてほしい。使わなくてもよい所に税金を使わないで、必要な所、人に使ってほしい。本当に障害年金を交付してほしい。
494	「人の命の重さ」「人の気持ち」等々考え、倫理観を持ってほしい。自分の家族、大切な人（親兄弟、子供等）が、このような被害を受け、人生が大きく悲しい方向へ転がっていくとしたら、自分はどう思うかを、倫理観と共に深く反応し、これ以上被害者が出ないようにしてほしい。
495	肝炎患者すべてが治療できるよう、お願いしたい。仕事の面、生活の面も考えてもらいたい。
496	身内に肝炎患者がいたら・・・と想像して、しっかり仕事をしてほしい。いろいろな事を考えてほしい。
497	負担金をなくし、一人でも楽に治療しやすい状態にしてほしい。かかった人間にしかこの気持ち、精神的不安は分らないと思う。
498	私はあと何年生きることができるのでしょうか？あと何年薬を飲むの？病院はいつまで行ったらいいの？不安な毎日です。この気持ち、分かりますか？
499	最後まで責任をとって下さい。日常生活では感染しないことを、国民にアピールして下さい。
500	薬害の恐れありと分かったあとに、何年も対策を打たなかったのは、明らかに問題ありと思います。
501	毎日おびやかされて生活しているので、障害の認定をしてほしいです。家族以外には知られたくないので、たいへん気を使っています。
502	厳しい目で品質、データのチェックを、一人ではなく数人及び多数で、安全なのかを確かめてほしい。
503	ただ悪かったと謝ってもらいたい。
504	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬害を根絶してほしい</li> <li>・救済措置を早急に全面的にほしい</li> </ul>
505	1978年以前から、この製剤の事を知っていたはず。どうして売血の輸入、チェックの甘い血液製剤を許可したのか。地方の医者への情報公開が遅すぎる。医者本人が自らを責め、患者を救おうと老体にむち打っている。今の医療体制を（治療できる体制）、一刻も早く整備してほしい。
506	被害者の気持ちに、誠意を持って対応してほしい。
507	当時の厚生省の応対に大いに問題がある（不作為）。
508	以前の厚生省幹部の製薬会社との癒着から生まれた、日本最大の感染症であり、国をあげて、感染患者が安心して生活できる対策を確立してほしい。
509	様々な理由はあると思うが、少しでも肝炎その他の薬害に対して、誠意を見せてほしい。
510	患者に対し薬を使用するのは、その薬が十分に効果があると国が認め、責任ある薬事法を確率すべきだと思います。

No.	問 6-2 国に対して
511	母も薬害による感染の可能性が高かったのに、カルテが処分されいたせいで提訴できなかった。母子手帳には、投与の旨が記載されていたのに。もっと柔軟な対応をとってほしい。
512	当時の医療技術として認可したことは、仕方がないとしても、事後の責任はとってほしい。患者だけが負担するのは違うと思う。
513	危険性が分かっていたから、なぜ放置していたのか？
514	人的観点を優先させた行政判断を行ってほしい。
515	しっかり対処してほしい。
516	・C型肝炎から肝ガンになる不安がつきまとう ・他の人から差別される。病名を人に言えない辛さを分かかってほしい。
517	利益やメンツを守るのではなく、国民の命を守る使命をもって働いてほしい。責任はきちんととってほしい。
518	私が感染したのは昭和 62 年です。昔の話ではありません。医療の技術も進んでいる時に、このようなことが起きるなんて、考えられません。二度と起きないように、しっかりしてもらいたいと思います。
519	病気になってしまったのは、もうどうにもできないので、私達のこれからの生活など、困らない社会にしてほしい。
520	国民の健康を守ることを、第一にしてほしい。
521	現在の和解に対しては、感謝しております。
522	薬害のある薬は作らない、使わないようにしてほしい。
523	肝炎で苦しんでおられる方を、1 日でも早く救済してほしい。
524	許せない。
525	もっと早く調査してほしい。
526	薬害が起きない社会にしてください。
527	患者が安心して生活できる環境を整えてください。
528	配偶者や子ども達に将来、経済的な負担を強いるのでは？と思うと申し訳なく、負担の軽減を望む。
529	薬害が起きないように徹底してほしい。
530	C 型肝炎になり、いつも不安な毎日を過ごすことが多く、こんなことが二度と起こらないようしっかりした検査をして国民に使ってほしい。私たちみたいな薬害被害者が二度と出ない国づくりをしてほしいと願います。
531	もっと保障してほしい。

#### 問 6-2 製薬会社に対して

No.	問 6-2 製薬会社に対して
1	感染したすべての人に対して、医療費の負担、未来への生活の保障をしてほしい。
2	なぜ汚染した製剤を使い続けたのか。
3	まったく健康だった身体を、薬剤のせいでなくした方々に対して、責任を取るのは当たり前。
4	・責任をきちんととるべきである（保障をする） ・謝る
5	きちんと検査してほしい。
6	諸外国には販売禁止していた例もあったというではないか。
7	利益優先のため、危険性が分かっていたいながら、売り続けたことは全く許されない。安全性を第一にしていくべきだ。
8	安全面を最大限に考慮して、様々な病気に対して、最善の医薬を提供してほしい。
9	利益だけでなく、良心にしたがって対応してほしい。薬害を二度と起こしてほしくない。
10	毒にも薬にもなる物を作る立場として、毒になるとしたら、すぐ止めてほしい。
11	使ってはいけない薬の在庫がいくらあろうと、いけないことは、絶対にいけないのです。それは本当の利益ではない。
12	生死に関わるという事を認識してほしい。
13	薬害があるのを知りながら、使用を認めたのは許せない。
14	薬は病を治すためのもの。二度と薬害患者をださないよう、会社の理念、使命を末端の社員にまで行き渡らせ、誇りを持つ会社でなければいけない。何故販売し続けたのか、追求したい。
15	きちんと調査してから使用した方がよい。
16	人を助けたいために薬を作るのか、実験体を作りたいのか。あの日から 20 年が過ぎてしまった。今度は、時間を戻すことができる薬を作ってくれたら、許しましょう。
17	その当時の薬害、薬害エイズに関わった役人、法人全てに重い法的処罰を下してほしい。又、後に天下りした役人は、全ての財産を没収してほしい。これくらいのをしてもらわないと、怒りはおさまらず、心のケアにならない。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
18	危険な薬剤という調査結果にもかかわらず、国への報告を怠ったり、被害の拡大につながったことに、非常に怒りを感じる。患者は、医者や薬を信じて使用する以外にないので、何を信じていいのか分からなくなる。
19	許せない気持ちです。
20	まだ会社が存続している事態が信じがたい。
21	話にならない。何をしてくれるのでしょうか？
22	利益優先の体質が、現在も変わっていないことに失望している。
23	自分達のした事の重大さに、もっと深刻になって考えてほしいです。私達は、一生背負っていかねばいけません。胸を張って生きていける日が、1日も早く来るようお願いします。
24	薬害の患者を把握した時に、すぐに何らかの措置をとらなかったのは許せない。すぐに使用を中止すれば、私も肝炎にかからずに済んだのに・・・。
25	いい加減なんだなあと思う。
26	命に関わる仕事、人の人生を左右する仕事であることを、あまりにも軽く考えていることに、怒りを感じます。
27	名前を変えても、責任は免れないということを、しっかり自覚して下さい。
28	これまで長い年月、名誉、地位、利己主義のため、見て見ぬふりをしてきた。大切な人の生命がかかっていたにもかかわらず、誰一人として阻止してこなかった結果が、350 万人という感染者数となった。我が身我が子に置き換えてみて下さい。もう二度とこのような惨事を繰り返さないことと、1 日も早く、350 万人以上の感染者のために、救済の責務を果たして下さい。又、副作用のない、100%完治する薬を製造する責務を果たして下さい。
29	命を救うための薬で、命を脅かされている。製薬会社の無責任さに、腹立たしい限りです。
30	国の許可を得てやっていたと思うが、害があると分かった時、早く対応してほしかった。
31	本当に人を守る薬だったのか、反省してほしい。
32	責任は重い。今後はこのような事がないように、身体を張り、証明していく。
33	怒りを感じる。テレビや新聞で、C 型肝炎が報道されるようになり、初めて知ったことばかり。原告団の闘いがなかったら、知ることもなく、治療も諦めたままであったかもしれないと思うと恐ろしい。
34	基本合意書に沿って、忠実に実行を願うよう見守っております。明日は我が身です。
35	もっと処置に責任を持つ。
36	安全な薬を作して下さい。「もし、自分の家族が薬害にあったら」、そんな気持ちを持っていれば薬害など起きないと思います。
37	あなたの一番大事な人が、薬害肝炎や薬害エイズにかかり、闘病生活をしている、又、余命がないと医師に言われたと想像して下さい。何をすべきか分かりますか？
38	安全な薬を作してほしい。
39	危険と知り、人の命を助ける製薬会社が、命を奪うことをしたのは殺人と同じなので、絶対に許されない。
40	今更何を言っても、健康な体には戻らないし、あの時の辛い思い出は一生残っている。健康な体は、お金では換えられない。
41	国と同様、罪に対する罰が必要だと思う。
42	原因が分かってから、迅速に対応しなかったのは、極めて悪い。
43	自分の仕事の立場や、会社の利益ばかりを考えず、まず、人の命に関わる仕事として、安全な物を作っていただき、二度と薬害問題を起こさないでほしい。
44	利益重視で、このような事になっているわけなので、人の命の大切さを一番にして、薬の開発をしていただきたい。
45	絶対に許せません。20 年以上も肝炎で苦しみ、家族にも苦勞をかけてしまいました。もう、二度とこのような過ちは起こさないように！！
46	一日も早く、私達肝炎の治療薬を開発してほしい。命のあるうちに、一日も早く助けて下さい。
47	危険な薬品は、直ぐに中止することを、国に申し出るべきだ。
48	自分の会社の利益だけを考え、人間としてあるまじき行為だと思う。
49	いつでも健康状態を確認できるべく保障を。
50	保障と薬害の根絶
51	体に危険が及ぶことよりも、利益を優先したとしたら許せない。人的被害だと思う。
52	製薬会社本来の使命を、いつも肝に命じていただきたい。
53	利益重視ではなく、安全な製品を。
54	すべての C 型肝炎患者が完治できるような治療薬を作してほしいと思います。
55	二度とこのような人生を変えられるような苦しみを、他の人が経験しないよう、健康や治療のための薬を作るのが製薬会社です。
56	患者には、保障等を通じて誠意を示し、会社の信頼回復に努力するべきだ。